

Well-being Book



TOFROM
YAESU

Well-being

近年、人材戦略は多くの企業の大きな経営課題と認識されていますが、その観点においてもウェルビーイングは重要な考え方であり、国の政策の方向性を示す「経済財政運営と改革の基本方針(骨太方針)2024」では、中長期のビジョンの1つとして「誰もが活躍できるウェルビーイングの高い社会の実現」が盛り込まれるなど、日本全体の成長戦略の重要課題の一つとしても位置付けられています。

東京建物が発足した「Well-being Lab.」がさまざまな研究や事例を調査した結果においても、人的資本経営や健康経営を推進するうえでは従業員のウェルビーイング向上が不可欠であり、従業員のウェルビーイングが向上すると生産性向上や人材採用、雇用の維持につながる事が確認されています。

また、予防医学研究者・石川善樹先生監修のもと、首都圏で働くビジネスパーソン1万人に調査を実施し、本調査の結果と学術的な見解をもとに、有用性が確認された13個の設問に回答してもらうことで、個人のウェルビーイングの状態を簡易に測定できるツール「ウェルビーイングスコア」を開発し、どのような行動や状況がウェルビーイングの向上に資するのかを分析した20個の「ウェルビーイング向上因子」を特定しました。

TOFROM YAESU では、ワーカーが心身ともにリフレッシュすることができる「YAESU SKY LOUNGE」、 「心と身体の健康」と「人や社会との繋がり」を創出する「Wab.(ワボ)」をはじめ、ウェルビーイング向上因子を充たし、ワーカーのウェルビーイングを向上させるサービス・機能・空間を実装します。



■ ウェルビーイング向上因子

HEALTH 健康に過ごす	LEARN 新たな学び	NATURE 自然を感じる	SMILE 笑う	TRUST 役割を果たす
IDENTITY ありのままの自分	EXERCISE 適度な運動	SENSES 五感で体験する	CHAT 気軽な会話	COOPERATION 助け合い・感謝
OWN WAY 自分のペースで過ごす	IMPRESSION 心を動かす	MEAL 食へのこだわり	LINK ゆるやかな繋がり	COMPASSION 思いやりをもった行動
COMFORT 心地よい時間	ENTHUSIASM 夢中になる	REFRESH 気分転換	TOGETHER 仲間と集まる	CONTRIBUTE 地域や社会に貢献する

※予防医学研究者 石川善樹先生監修：ビジネスパーソン1万人調査



■ Social Well-being

組織・会社の活動を通じて社会全体に対する
価値提供・社会貢献につなげる

■ Company Well-being

個人が生産性高く、生き生きと働くことで
組織・会社に好影響を与え、活気を創出する

■ Personal Well-being

個人が身体的・精神的健康・社会とのつながりにより
心身ともに高いレベルで充実している状態

ウェルビーイングの波及

現代において、企業も個人も社会とのつながりや社会貢献が重要視されており、個人が多様な選択肢を持って、自分らしく生き生きと過ごしていること、つまりウェルビーイングな状態であることが重要です。

個人のウェルビーイング向上が、企業の成長にもつながり、社会全体へ波及するものと考えており、TOFROM YAESUからこのような好循環を社会全体に創出していきます。

石川 善樹

予防医学研究者。1981年、広島県生まれ。東京大学医学部健康科学科卒業、ハーバード大学公衆衛生大学院修了後、自治医科大学で博士(医学)取得。「人がよく生きるとは何か」をテーマとして、企業や大学、国際機関等と学際的プロジェクトを行う。専門分野は、予防医学、行動科学、計算創造学、概念進化論など。近著に「むかしむかし あるところにウェルビーイングがありましたー日本文化から読み解く幸せのカタチ(KADOKAWA)」など。



いま、ウェルビーイングというコンセプトに注目が集まっています。2030年をゴールとするSDGsはどちらかというと「負の遺産」を未来に残さないという考え方である一方、2030年以降のグローバルアジェンダとしては、さらに進んで「正の遺産」を将来世代につないでいきたい、という大きな潮流が国内外で立ち上がってきました。また、企業においても、人的資本経営の流れの中、「従業員のウェルビーイング」が重要視されるようになりました。具体的には、企業業績を予測する強い要因として、従業員のウェルビーイングがあることが国内外のデータより明らかになってきたからです。そのメカニズムとしては、従業員がウェルビーイングだと、1)生産性の向上、2)離職率の低下、3)雇用の促進、などによって好調な企業業績につながる事が報告されています。ゆえに金融機関等による企業のESG格付けにおいても、「従業員のウェルビーイング」は重要な非財務指標になっています。さて、上述したように、もはやウェルビーイングへの取り組みは企業としても無視できない流れになりつつありますが、一方で直観的な理解が難しい側面もあります。直訳すれば「よい状態」を意味するウェルビーイングですが、一人ひとり価値観が違う中で、何をもち「よい状

態」に貢献できるのか分かりづらいからです。そこで東京建物は、一人ひとりの「よい状態(ウェルビーイング度)」を測定するための独自指標を開発しました。私も監修させていただきましたが、大規模調査を行い、オフィスワーカーのウェルビーイング度を手軽に測定できるウェルビーイングスコアを開発し、オフィスワーカーのウェルビーイング度を構成する20の要因を明らかにすることで、測定指標としています。このWell-being Bookでは、それら20のWell-being要因を高めるための具体的なイメージを持ってもらうために、ソフト・ハードの両面から多様なサービス/空間設計を行い、分かりやすくご紹介されています。ここまでウェルビーイングを「やり切っている」ディベロッパーは、少なくとも私が知る限り、東京建物だけです。なぜそこまでやるのかと問うた時に、そういう社風だからだと思います。場所は違いますが、同じく東京建物が手がけた、「大手町の森」もサステナビリティに徹底的にこだわり「やり切って」います。今回、各種ウェルビーイングサービスを、スムーズに体験できるようアプリも開発されますので、ぜひ一度、本邦初の「革新的&包括的なウェルビーイングオフィス」を訪れてみてはいかがでしょうか。

■ ウェルビーイングスコア 企業のウェルビーイング経営を サポートする新ツール

dentsu
tokyo/osaka/nagoya

ビルアプリを使用し、オフィスワーカーを対象に簡単な13問の質問に回答することで、自身のウェルビーイングの状態を測定できるウェルビーイングスコアを導入いたします。ウェルビーイングスコアにより、自身で気づきにくいウェルビーイングの状態を可視化し、セルフコンディショニングに役立てることができます。また、企業においては、従業員のウェルビーイングスコアを定量的に可視化することで、従業員のメンタルケアやウェルビーイング向上施策へ活用することができます。企業のウェルビーイング経営を円滑にサポートし、従業員の採用、離職率低下及び生産性の向上等につなげる事が期待されます。

協業：株式会社電通
参考：<https://pdf.irpocket.com/C8804/WYlc/ZXmH/OuG7.pdf>



Well-being Score

ウェルビーイング経営をサポートする新ツール



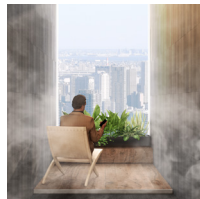
YAESU SKY LOUNGE

緑に囲まれた心地よい空間で
心身ともにリフレッシュできるラウンジ



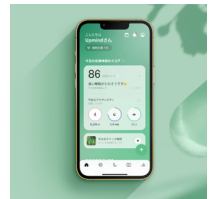
RE:TREAT Room (喫泉室)

温泉ミストによる湯治体験ができる喫泉室



RE:TREAT Room (マインドフルネス)

瞑想やヨガ等のプログラムによる
マインドフルネス



Web.

「心と身体の健康」と
「人や社会との繋がり」を感じられる場



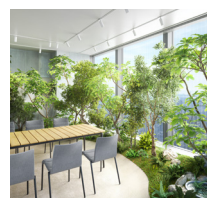
共用空間

気分の切り替えを促す共用空間



会議室

緑・アート・お茶・Web会議に特化した会議室



VIE POD

脳科学で実証された音楽による刺激で
「ととのう」「集中できる」個室ブース



オフィスで茶の間

お茶を通じてワーカーの心身の健康や
コミュニティを活性化



次世代ウェルビーイングフード

「完全メシ」を使用したフードメニューの
提供・開発



Teaching Kitchen

ハーバード大学発、キッチンで学ぶ
生活習慣改善プログラム



flier

最新書籍から不朽の名作まで、
幅広い本の要約が読み放題



免疫ケアフード

「プラズマ乳酸菌」を使用した
フードメニューの開発・提供



プラネタリーヘルスダイエット

環境再生型農業により生産された食材提供・
生産者との繋がり創出



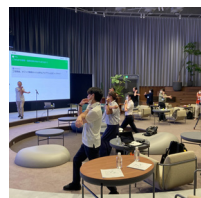
旅する調味料

47都道府県の郷土料理の開発・提供



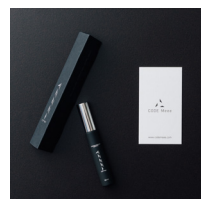
健康経営サポートプログラム・ 交流創出イベント

健康経営支援やコミュニケーション創出に
資する多彩なコンテンツ



My Comfort

一人一人が心地よく過ごせる
「My Comfort」な空間



一棟ABW

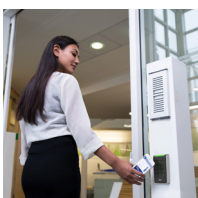
(Activity-Based Working)

多様な選択肢で実現する
オフィスワーカーのウェルビーイング



スマホデジタル認証

スマートフォンによるタッチ入退館・
入退室システムを国内賃貸オフィスに初導入



ビルアプリ

働くオフィスワーカーの一人一人の
体験価値向上スマートフォンアプリの開発





YAESU SKY LOUNGE

多彩な緑に囲まれた心地よい空間で
心身ともにリフレッシュできるラウンジ空間

東京湾を一望でき、地上約190mながら多彩な緑に囲まれた心地よい空間で、心身ともにリフレッシュできる「YAESU SKY LOUNGE」をTOFROM YAESU TOWER 41階に整備します。個室空間（RE:TREAT Room powered by Upmind）では、全国の源泉を凝縮抽出・モバイル化するクラフト温泉の特許技術を持つLeFuroと協業し、温泉ミストに

よる湯治体験が気軽にできる「喫泉室」として利用できるほか、国内最大のマインドフルネスアプリを手掛けるUpmindが監修・運用する瞑想・仮眠プログラムが提供されます。その他、健康的なメニューを提供するカフェテリアなど、利用者の心身の健康をサポートし、一人一人が生き生きと過ごせる空間を提供します。



場所: TOFROM YAESU TOWER 41F
参考: <https://tatemono.com/news/20240507.html>



RE:TREAT Room powered by Upmind (喫泉室)

気軽に温泉ミストによる
湯治体験ができる喫泉室

Le Furo

全国の源泉を凝縮抽出・モバイル化するクラフト温泉の特許技術を持つ LeFuroと協業し、気軽に温泉ミストによる湯治体験ができる喫泉室を整備します。隙間時間に休息や仮眠、瞑想等をしながら温泉ミストを浴びることができる「喫泉室」の導入を通じて、ウェルビーイング向上に資するサービスを提供し、気持ちの切り替えや健康のサポートができる環境整備を目指します。

場所: TOFROM YAESU TOWER 41F YAESU SKY LOUNGE
協業: 株式会社Le Furo 参考: <https://tatemono.com/news/20240507.html>

株式会社Le Furo 代表 / 三田 直樹

温泉は心身を癒やし、免疫増進や疲労回復などの効果がある天然のウェルビーイング資源です。私たちはこの温泉・湯治文化を世界に広める事を使命に、流通可能な『クラフト温泉』を開発し、八重洲ではオフィス向けの取り組みとして『喫泉室』を初実装します。ワーカーへの気軽な湯治体験から、ウェルビーイングな世界づくりを支援してまいります。



RE:TREAT Room powered by Upmind (マインドフルネス)

瞑想やヨガ等のプログラムで
マインドフルネスの習慣化をサポート

国内最大のマインドフルネスアプリを手掛けるUpmindと共同で、マインドフルネスの習慣化を促す瞑想音声ガイドや、効果的なパワーナップをサポートする音声ガイド、ヨガ等の法人向けウェルネスプログラム等を開発します。ウェルビーイング向上に資するサービスの提供により、利用者の心身の健康およびパフォーマンス向上を支援します。Upmindは、リトリートルームの監修・運用にも携わります。

場所: TOFROM YAESU TOWER 41F YAESU SKY LOUNGE
協業: Upmind株式会社 参考: <https://tatemono.com/news/20240507.html>



Upmind株式会社 代表取締役CEO / 箕浦 慶

忙しい一日の中でも、心に余白をもち、様々な幸せに気づくことができるというのが、マインドフルネスの良いところだと感じています。オフィスワーカーの方が、脳をオフにして、心身をリフレッシュして頂けるようなプログラムを展開していきます。東京の中心から、Well-beingが広がっていくのが非常に楽しみです。





Wab.

「心と身体の健康」と 「人や社会との繋がり」を感じられる場の提供

入居企業のワーカー向けのサポート機能を持つ共用スペースとして、「Well-beinb×Lab.」を由来としたウェルビーイングフロア「Wab.」をTOFROM YAESU TOWER 13階に整備します。産地、生産者、素材、調理方法などにこだわった美味しく身体にも良い食を通じてワーカーの生き生きとした生活をサポートする食堂・カフェ&バー・ビュッフェカウンター、サードプレイスとして多様な過ごし方を選択できるラウンジ空間、コミュニケーションの促進に寄与するイベントキッチンやイベントスペース、緑化やアート・お茶に特化した会議室、脳科学で実証された音楽と映像による刺激で集中・リラックスできる個室ブース、パウダールームや搾乳室などの機能性と気持ちの再スタートを支援する空間デザインを持つトイレ、季節感を感じられ気分の切り替えを促すエレベーターホールなど、ウェルビーイング向上に資する多彩な取り組みを提供します。

また、キリンホールディングス・中央フードサービスと協業しキリンiMUSE免疫ケアサプリメント配合フードメニューの提供、日清食品・中央フードサービスと協業し33種類の栄養素とおいしさの完全なバランスを追求したブランド「完全めし」の提供、TeaRoom・seccaと共同開発したオフィスで茶の間サービス、ベジリンク・BGと連携して環境再生型農業により生産された地球にも人にも優しい食材の提供や生産者との繋がり創出、「旅する調味料」というサービスと協業する47都道府県各地の郷土料理や調味料の提供など、多様なパートナーとの協業により実現する「心と身体の健康」と「人や社会との繋がり」を感じられる場の提供を通じて、一人一人のウェルビーイングと地球の健康に貢献する取り組みや日本の文化の継承・発展に繋がる取り組みをアップデートし続けていきます。



■ デザイン

居心地のよい空間の創出

Wab.のメインエリアは、国内では日経ニューオフィス賞経済産業大臣賞などを受賞し、Dezeen Awards (イギリス) やFRAME Awards (オランダ) など国際的なコンペティションでも高く評価されるFLOOATをデザイナーとして起用。Wab.では、ウェルビーイング向上因子から空間に役立つ因子を抽出するとともに、多様な過ごし方を可能とするプランとし、ワーカー自らがアフォーダンス的に場所を選び、

心地よく滞在できるレイアウトとします。また、多様性のある個性が集まりつつも、全体が調和し合い、見る角度や過ごす場所によって様々な表情・側面が発見できるといった「八重洲らしさ」をデザインで表現し、人や社会との繋がりを感じうる、いつきても居心地の良く、安心感のある空間を創出します。

場所: TOFROM YAESU TOWER 13F Wab. 協業: FLOOAT, Inc.

FLOOAT, Inc.

FLOOAT, Inc. Design Director / 吉田 裕美佳

Wab.ではだれもお気に入りの場所を見つけることができます。時がたっても色褪せず、自然と心地よさを感じてもらえるようにデザインを積み重ねてきました。空間の役割はそこで過ごす人の行動に馴染むことであるとも考えています。自然と朝の光や夕方光、天候などを感じながら時間を過ごす、食をたのしむ、語り合う、この場が気負わずに過ごせる場所になればいいと思っています。



■ エレベーターホール・共用廊下・トイレ

気分の切り替えを促す共用空間



Wab.のエレベーターホールでは、季節に合わせた色合いの照明演出・香り・音楽・グラフィックの演出のクロスモーダルにより、Wab.に訪れた瞬間から季節感を感じられ、執務フロアから気分の切り替えが促されるような空間を整備し、ワーカーを出迎えます。また、自然光を

取り入れ、ゆとりを持った空間構成と気持ちの再スタートを促すデザインであり、パウダールームやフィッティングルーム・搾乳室などの機能性も有した、あえてWab.のトイレを利用したくなるようなトイレを整備します。

場所：TOFROM YAESU TOWER 13F Wab.
協業：株式会社丹青社、株式会社コードミー、古性 のち、若狭 真司

写真家・文筆家 / 古性 のち

季節の移ろいを感じにくくなった都会で、自然と触れ合うような、優しいひとときを届けたい。やわらかな光と香り、音があふれる空間を美しい日本語と写真で彩りました。せわしない日々のなかでこの場所が、ほんのひとときの癒しになりますように。



作曲家・アーティスト / 若狭 真司

サウンドデザインは、明確なメロディやリズムはなく、古性氏の美しい言葉が描く四季に寄り添い、色や光と調和する音響作品を目指しました。空間に溶け込み、心に響く音が、ささやかな感動や解放感を生み出すことを願っています。



株式会社丹青社 デザインディレクター / 大倉 聡明

オフィスビルの中で四季のやさしさを感じられる空間を目指しました。古性氏の美しい言葉と写真が光や香りとともに情景を描き、若狭氏のサウンドがそれらをつなぎ合わせています。この空間が、利用者の日々を支える一助となれば幸いです。



■ 会議室

緑・アート・お茶・Web会議に特化した会議室

「普通の会議室」ではない「ここにしかない特別な会議室」として、「森は1㎡から作ることができる」という考えに基づいた「緑の会議室」、「本物のアート」に触れることができる「アートの会議室」、新たなサービス「オフィスで茶の間」を体現した「お茶の会議室」、リアル×リモートのハイブリッド会議をストレスなく実現できる「本格的なWEB会議機器」を備えた「ハイブリッドWEB会議室」を設置することで、ウェルビーイングになれる特別な体験をここで働くワーカーに提供します。

場所：TOFROM YAESU TOWER 13F Wab.

■ VIE POD

KOKUYO



脳科学で実証された音楽による刺激で 「ととのう」「集中できる」個室ブース

脳波への影響が科学的に実証された音楽と映像の刺激で「集中力」や「リラクゼーション」といった新しい付加価値を提供する個室ブースをコクヨ・VIEと共同開発。仕事への集中、リラックス、脳疲労の低減など様々な効果が期待できる「VIE POD」の導入により、ワーカーのパフォーマンスとウェルビーイングの向上を促進します。

場所:TOFROM YAESU TOWER 13F Wab.

協業:コクヨ株式会社、VIE株式会社 参考:<https://tatemono.com/news/20241003.html>

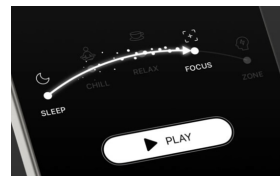


コクヨ株式会社

コクヨの既存商品「WORKPOD FLEX」は、デザインが選べる豊富なバリエーションの可動式ブースで、集中作業やwebミーティングに最適です。フルクローズで音環境に優れた空間に、ニューロミュージックと映像コンテンツを取り入れることで、ワーカーのパフォーマンスとウェルビーイングの向上を促進します。

VIE株式会社 代表取締役 / 今村 泰彦

「味わい深い人生を。」を社是に、脳科学とエンターテインメントを組み合わせたサービスを展開するVIEの技術を、KOKUYOのオフィスブースに実装しました。脳がととのう音楽「ニューロミュージック」と映像の刺激により、「集中」「リラックス」など、シーンに合わせた最適な脳状態になるサポートを行います。心地よい空間で、仕事のパフォーマンス・ウェルビーイングの向上を体験していただければと思います。



■ 免疫ケアフードメニューの提供

よろこびがつなく世界へ



「プラズマ乳酸菌」を使用した フードメニューの開発・提供

キリングroupが展開する日本初の免疫の機能性表示食品「プラズマ乳酸菌」シリーズとのタイアップに向けた協業を開始し、Wab.の食堂では、「プラズマ乳酸菌」商品や「プラズマ乳酸菌」を使用したフードメニューを中央フードサービスと共に新たに開発し、提供予定です。食事を通じて誰もが気軽に免疫ケアに取り組むことができる環境を整え、ワーカー1人1人が本来持っている力を引き出すとともに、健康の土台作りを支援できる施設を目指します。



場所:TOFROM YAESU TOWER 13F Wab.

協業:キリンホールディングス株式会社、中央フードサービス株式会社

参考:<https://tatemono.com/news/20240607.html>

キリンホールディングス株式会社

当社グループは、人々の健康への願いをかなえ、心豊かな生活を実現するために、免疫機能の維持によって健康の土台づくりに貢献することを目指しています。本取組では、ワーカーの皆様が、普段の食事から自然に免疫ケアをすることで、ウェルビーイングに毎日を過ごせるようになることを実現したいという想いから参画に至りました。

中央フードサービス株式会社

食を通じて、一人一人が心もカラダも健康で豊かな生活を送るため、食堂から様々な情報を発信し、新しい発見・感動を得られる場所を目指します。一人一人の意識を高めていくことで、Wab.の具現化へとつながる。既存の枠組みにとらわれず、沢山の人や企業を巻き込みながら様々なアイデアや技術を取り入れ、「食」を追求しながら、常に新しい食空間のその先を考える。Wab.での「食」がきっかけで個人、企業の成長、地域の発展など、人々の生活を豊かにし、持続可能な社会の実現に貢献することを目指します。



■ オフィスで茶の間

お茶を通じてワーカーの心身の健康やコミュニケーション活性化

お茶の生産から販売までをトータルプロデュースするスタートアップ企業TeaRoom、金沢を拠点に活動するものづくりクリエイター集団seccaのコラボレーションにより、気分やムードにあわせて選べる9種類のお茶フレーバーやワンタッチにて急須で淹れたお茶と同等の風味と香りを楽しめる独自サービス、本格的なお茶を楽しめるキットを新たに開発。お茶は日常生活の中でも人々を結び付ける役割を果たしており、日本人は、家族や友人と一緒に茶を飲むことで、精神的なつながりや和合の心を大切にしてきました。オフィスに現代に適した茶の間を作ることで、人との良質なつながりによってワーカーのウェルビーイング向上を図ると同時に、日本で育まれてきた精神性や文化を未来に受け継ぐ体験を提供します。

場所: TOFROM YAESU TOWER 4F オフィスロビー、13F Wab.、
41F YAESU SKY LOUNGE 協業: 株式会社TeaRoom、secca inc.
参考: <https://tatemono.com/news/20240917.html>



株式会社TeaRoom 代表取締役 茶道裏千家準教授 / 岩本 涼

お茶とは何か。その問いを探求する中で、私たちはウェルビーイングの本質に触れているのかもしれない。自分や相手、そして世界を想うという心、そして自分の健康は自分だけのものではなく、大切な誰かの願いでもあります。お茶を通じて想いを繋ぐ場を提供できることを、心から嬉しく思います。



secca inc. 代表取締役 デザイナー / 上町 達也

働く行為は経済活動であると同時に、人にとって人生そのものです。1/3の時間=命を費やすため、有限な時間を使うに値するの拘るのは自然な思考です。AIではなく人らしい生産とは、血の通った対話や思いやりの連鎖によって生み出されるものなのかもしれません。茶の間時間はそれを促す働きがあると期待しています。



■ プラネタリーヘルスダイエット

環境再生型農業により生産された食材提供・ 生産者との繋がりへの創出

環境再生型農業により生産された、人にも地球環境にも優しい食材を使った食事をWab.で提供。ここで食事することが地球環境の再生と社員の健康促進に繋がり、人にも地球にも優しい食習慣を提供します。また、これらの食材の背景にある拘りやストーリーもWab.で伝えることで、生産者とワーカーの接点と相互に感謝する気持ちを生み出し、ワーカーのウェルビーイング向上に繋がります。

場所: TOFROM YAESU TOWER 13F Wab.

協業: 株式会社ベジリンク、株式会社BG



株式会社ベジリンク

オフィスでの食体験から一歩外に出て、社食を通じて繋がった生産者と交流する機会をつくります。生産者の畑に訪問をし、実際に野菜が育っている場所をみて、生産者の想いに直接触れることで、双方のウェルビーイング向上に繋がります。お互いの顔が見える機会を通じて、生産者と消費者の新しい繋がりをこのオフィスビルを通じて創造します。

株式会社BG Founder 取締役 / 富松 俊彦

都市部に生活をするオフィスワーカーにとって、ランチは束の間の癒しであり、活力を養う大切な時間です。Wab.で提供されるプレートを通じて、地球と人々のウェルビーイング等にこだわった生産者と繋がり、その美しい景観まで想像できる。ランチを自分のために、そして地球環境にとってもより豊かなものに変えていきます。



■ 完全メシ食堂

次世代のウェルビーイングフード「完全メシ」の提供

「完全メシ食堂」は、ビタミンやミネラルなど「日本人の食事摂取基準」で設定された33種類の栄養素とおいしさの完全なバランスを追求したブランド「完全メシ」を“作り立て”で提供するサービスです。日清食品の最新フードテクノロジーを駆使することで、主要な栄養素をバランス良く、かつ満足感のある食事を楽しむことができます。「好きなものを食べたい」「食事は簡単に済ませたい」「栄養バランスも大事にしたい」など、多様な食のニーズを満たしながら、栄養もおいしさも兼ね備えた「完全メシ」でオフィスワーカーの健康づくりと企業の健康経営をサポートいたします。

場所: TOFROM YAESU TOWER 13F Wab.

協業: 日清食品株式会社、中央フードサービス株式会社

参考: <https://office.tatemono.com/yaesupj/district-b/news/20240710.html>

日清食品株式会社

「国際都市・東京に最先端の Well-Being を」というコンセプトのもと、新たな都市開発に挑まれる東京建物のプロジェクトに参画できることを、非常に嬉しく思います。このたびWab.では、食堂限定の“出来立て完全メシ”を提供いたします。カラダにもココロにもおいしい「完全メシ」で、オフィスワーカーの皆様に、これまでにない新たな食体験を味わっていただきたいと考えております。長年にわたりテレロッパーとして培ってこられた東京建物の知見と、日清食品のフードテックを結集した「完全メシ食堂」で、“食”を通じたウェルビーイングの実現に向け、共に挑戦してまいります。



■ 旅する調味料

地域の食文化を通じて日常の食事を豊かにする「旅する調味料」の展開

地域の食文化の継承・発展を目指し、日本各地のこだわり調味料に特化したEC事業を展開する「旅する調味料」と協業します。日本のさまざまな地域で地元中心に消費されている調味料を提供することで、日常の食生活をより楽しくするとともに、47都道府県の郷土料理の提供を通じた「地元故郷の味」との出会いや「地域の食文化」の新発見を促し、社員同士や家族との会話を創出することで、ワーカーのウェルビーイングを向上させます。

場所: TOFROM YAESU TOWER 13F Wab.

協業: 旅する調味料、中央フードサービス株式会社

参考: <https://tatemono.com/news/20240607.html>

 旅する調味料  中央フードサービス株式会社



■ Teaching Kitchen

ハーバード大学発、キッチンで学ぶ生活習慣改善プログラム

肥満や糖尿病の治療を目的にハーバード大学T.H.Chan公衆衛生大学院で料理栄養講座のディレクターを務めるデビット・アイゼンバーグ医師が主宰する研究グループTeaching Kitchen Collaborativeが開発した生活習慣改善プログラムを導入します。疾患を発症していないオフィスワーカーも予防的に取り組めるようアレンジしたものであり、オフィスでの導入は国内初となります。本プログラムの実装により、従業員の健康意識向上に資する新しい教育機会の提供といった観点から、オフィス入居企業のウェルビーイング経営・健康経営をサポートすることを目指します。

場所: TOFROM YAESU TOWER 13F Wab.

協業: 株式会社キャンサーキャン

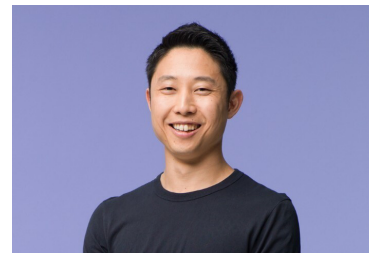
参考: <https://tatemono.com/news/20240627-2.html>

 CANCERSCAN



株式会社キャンサーキャン 取締役 副社長 / 米倉 章夫

このたび東京建物と一緒に多くのオフィスワーカーの皆様へのプログラム提供ができることを大変嬉しく思います。キッチンで料理をしながら楽しく・無理なく生活習慣を改善するというTeaching Kitchenのコンセプトは、ご入居されるオフィスワーカーのウェルビーイングに大きく貢献できることを確信しております。ご期待ください。





■ 運動促進・健康経営サポートプログラム 気軽な運動・ヘルスリテラシー向上機会の 提供による健康経営支援

スポーツ科学とアスリートデータをもとに開発した多様なフィットネスプログラムを定期的実施するとともに、入居企業対抗のウォークラリー大会等を開催することで、職場の日常の中で、仲間と気軽に楽しく運動できる機会を提供し、従業員の健康意識向上を促進します。また、健康経営に取り組むにあたっての課題や対応事例等のナレッジを共有する勉強会を開催し、入居企業の健康経営PDCAサイクルの構築・推進を総合的にサポートします。

場所: TOFROM YAESU TOWER 13F Wab.、劇場カンファレンス、ビルアプリ
協業: 株式会社ユーフォリア、タウンドクター株式会社

株式会社ユーフォリア 代表取締役Co-CEO / 宮田 誠

私たちは「人とスポーツの出会いを幸福にする」をミッションに、スポーツ課題をテクノロジーで解決するスポーツテック企業です。10年以上にわたり日本代表やプロアスリートのコンディショニングを支援してきた「スポーツ科学とデータ分析の知見」を活かし、今後は働く人々の健康とパフォーマンス向上という社会課題の解決に挑戦していきます。



タウンドクター株式会社 代表取締役 CEO / 山上 慶

健康経営・ウェルビーイング経営を支援するセミナーや勉強会を開催すると共に、管理栄養士がAIツールを活用し、ワーカー1人1人の「食の好み」「働き方」「家族形態」に合わせた、無理なく前向きに取り組めるオンラインコーチング N・Partnerを提供し、企業及びワーカーのウェルビーイングに伴走します。



■ 部署・企業の垣根を超えた交流創出イベント

一人一人の好みに合わせて選べる多彩なコンテンツをラインナップ

共通の趣味を持ったワーカーが集い語り合う、ビジネススキルを学ぶ、植栽パルダリウムを共同製作するワークショップで緑に触れる、農業体験など、一人一人の嗜好に合わせた幅広いテーマの体験イベントやセミナーを定期的開催し、自分の好きを追求したり、新たな学びを体験しながら、入居企業が横断してつながりコミュニケーションを創出できる場を提供します。

場所: TOFROM YAESU TOWER 13F Wab.

協業: バヅクリ株式会社、株式会社アクアデザインアmano、株式会社ベジリンク

バヅクリ株式会社

バヅクリは、働く人のウェルビーイング向上を実現するワークショップを提供している会社です。ビルに入居するワーカーの皆様が、仕事の合間に共通の趣味を通じてつながり、新たな学びや気づきを得られる場を創出。リフレッシュしながら参加できる多彩なプログラムを定期的提供し、一人ひとりが自分らしく働ける環境づくりをサポートします。



■ flier

最新書籍から不朽の名作まで、幅広い本の要約が読み放題

良書との出会いを促進する書籍要約読み放題サービス「Flier」をYAESU SKY LOUNGE等で導入します。書籍の要約を10分で読むことが可能であり、話題のビジネス書やリベラルアーツの必読書、さらには自己啓発書など約3,900冊超もの幅広いラインナップを提供します。忙しいオフィスワーカーがビジネスに関する知識を効率的に吸収できるサービスであるほか、興味関心を広げるコンテンツとして息抜きや気分転換にも寄与します。多様な使い方ができる本サービスを通じて、オフィスワーカーの方々の人生を豊かに彩る環境を提供します。

場所：TOFROM YAESU TOWER 41F YAESU SKY LOUNGE、13F Wab.
 協業：株式会社フライヤー

株式会社 フライヤー

ウェルビーイングをテーマにした今回の取り組みに参加できることを非常に嬉しく思います。書籍を通じて得る知識が、社会をより明確に理解する助けになり、それがイノベーションや豊かさを生む原動力になると信じています。flierサービスを通じて多様な「知」に触れることで、ビジネスパーソンの活力が一層高まることを期待しています。



■ My Comfort

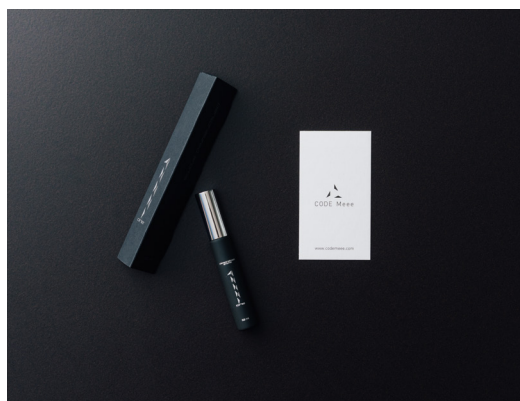
一人一人が心地よく過ごせる

「My Comfort」な空間を提供

YAESU SKY LOUNGEやWab.、オフィスロビーなどでは、マスターマインドプロダクションやコードミーと協業し、空間デザインやシーンに合わせ、様々な楽器の音色・フレーズ・自然環境音を複層的に奏でるレイヤード・ミュージック、脳波による感性把握技術を用いた香りを提供します。また、気分やシーンに応じて、多様な過ごし方を選択できるMy Comfort FFEを各所に点在させます。

※FFE：Furniture（家具）Fixture（什器）and Equipment（備品）の略称

場所：TOFROM YAESU TOWER
 協業：株式会社マスターマインドプロダクション、株式会社コードミー



株式会社マスターマインドプロダクション

マスターマインドプロダクションは、音を起点に人々の気持ちと行動をデザインするサウンドコミュニケーションカンパニーとして、数多くの空間音楽プロデュースを行ってきました。今回のTOFROM YAESUでは、各エリアや1日の移り変わりと共に、音のアンサンブルが自然と変化する「レイヤード・ミュージック」を導入し、解放感に満ちた天空のリトリートサウンドを展開します。

株式会社コードミー 代表取締役 フレグランスイノベーター / 太田 賢司

五感の中でも、嗅覚（香り）は人間の記憶や感情と特に結びつきの強いことが知られています。「コンディション」を香りで最大化する「ソリューション・フレグランス®」によって、働く人のウェルビーイングな環境演出を、香りの観点からサポートさせていただきます。



一棟ABW (Activity-Based Working)

集中

13F VIE POD / 41F Focus Room



ミーティング

5F Conference Room / 41F Meeting Room



WEB会議

13F Online Meeting Room /
41F Personal Booth



コワーク

13F Wab. / 41F YAESU SKY LOUNGE /
41F EXEVIA Tokyo View Lounge



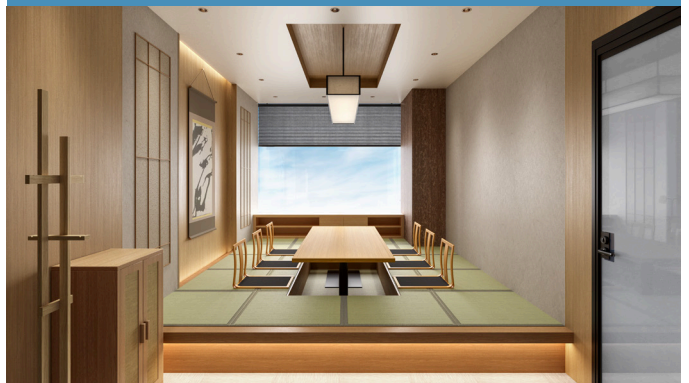
リチャージ

1-3F 屋外テラス、檜物町スクエア /
4F Office Lobby / 41F RE:TREAT Room



クリエイティブ

13F,41F Concept Meeting Room
(Art,Green,Tea)



“多様な選択肢”で実現するオフィスワーカーのウェルビーイング

ウェルビーイングを向上させるためには、“多様な選択肢”から自分のニーズに合ったものを選ぶことが非常に重要です。当施設では「一棟ABW」をコンセプトに、オフィスワーカーの多様なニーズに応えるため、集中、打ち合わせ、リチャージスペース等のさまざまなワークスペースを共用部に整備し、気分や目的に応じて自由に選択できる環境を整えています。“多様な選択肢”を提供することで、オフィスワーカーのウェルビー

イングをサポートし、より快適で効率的な働き方・過ごし方を実現します。また、入居企業にとってもビルの共用部に会議室やラウンジスペース等が整備されていることで、自社でこれらのスペースを整備する必要がなくなり、貸室内の専有部をより効率的に活用することができます。

■ スマホデジタル認証

スマートフォンによるタッチ入退館・ 入退室システムを国内賃貸オフィス初導入

スマートフォンを使ったデジタルセキュリティカードシステムを導入します。これにより、物理カードが不要となり、スマートフォンのタッチ操作でオフィスビルに入退館・入退室が可能となります。さらに、ビルアプリやスマートビルシステムと連携することで、シームレスな入退館を実現し、オフィスワーカーのスムーズな施設利用をサポートします。

場所：TOFROM YAESU TOWER
 協業：teamLab Inc.、株式会社日立製作所、高千穂交易株式会社
 参考：<https://tatemono.com/news/20240902.html>

株式会社日立製作所

今回導入される日立の総合型入退室管理システム「秘壘(HISEKI)」は、スマートフォンのWallet機能、さらにはビルアプリ、スマートビルシステムとの連携により、シームレスな入退館・入退室を実現し、オフィスワーカーのUX向上に貢献するとともに、ビル・テナント管理者の物理カード管理業務を低減いたします。TOFROM YAESUで働く皆さまのウェルビーイングに寄与できることを嬉しく思います。



■ ビルアプリ

働くオフィスワーカーの一人一人の体験価値向上 スマートフォンアプリを開発

オフィスワーカー一人一人の体験価値向上を目的に、数々のアプリ開発の実績があるチームラボと共同で、スマートフォンアプリを開発します。アプリを介してスマートフォンにデジタルセキュリティカードを付与するなど、タッチ入退館等のハブとなるだけでなく、混雑情報表示や館内施設案内、施設予約等の機能の搭載を予定しており、オフィスワーカーにとってストレスなく施設利用ができる働きやすい環境を提供します。

場所：TOFROM YAESU TOWER
 協業：teamLab Inc.

teamLab Inc.

チームラボがこれまでに培った体験設計のノウハウを活用し、東京建物と共同で本アプリの開発を行います。現代の人々にとって最も身近なデバイスであるスマートフォンを通じて、TOFROM YAESUで働くワーカーの皆さまが、より便利で快適に日々を過ごせるようなサービスを提供いたします。





TOFROM
YAESU